



地域別の体系

- 川崎・横浜地域圏
- 三浦半島地域圏
- 県央地域圏
- 湘南地域圏
- 県西地域圏

「地域別の体系」は、「基本構想」に示した「地域づくりの基本方向」に沿って、交通基盤や都市整備、地域産業の活性化、安全・安心の確保などの分野を中心に、主要施策のうち地域で展開するものを5つの地域政策圏ごとに体系化したものです。各地域の特性に沿った施策体系表と、都市整備などを中心に事業箇所を示した地域図、主な事業などを示しています。また、健康・福祉、教育・子育てなど各地域共通に取り組む施策のうち、新たな展開を図るものなどについては、「その他の主な取組み」として示しています。

川崎・横浜 地域圏

川崎、横浜の各市域、及びその周辺地域



[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策	
1 国内外の人々が交流し、 活力と魅力あふれる 地域づくり	1 羽田空港を活用した 新たなまちづくり	728 国際競争力の強化に向けた空港施策の充実 ●羽田空港の国際化を生かしたまちづくりの推進 ●羽田空港周辺のアグセスの整備促進	
	2 総合的な 交通ネットワークの形成	710 鉄道網の整備促進 ●東海道貨物支線の貨客併用化の促進 ●神奈川東部方面線の整備	
		712 自動車専用道路網の整備 ●川崎縦貫道路(1期)、高速横浜環状北西線、高速横浜環状北線、 高速横浜環状南線、横浜湘南道路の整備促進	
		729 京浜臨海部における道路・鉄道の整備促進	
	3 効率的で良好な 市街地形成	722 既存市街地の再整備による都市機能の更新 ●市街地再開発 (二俣川駅南口地区、東神奈川一丁目地区、大船駅北第二地区、 瀬谷駅南口第1地区、小杉町3丁目東地区)	
		725 的確な公的住宅の整備、管理 ●県営万騎ヶ原団地、県営阿久和団地の整備	
		727 居住コミュニティの創出に向けた住まいづくり ●県営河原町団地、県営いちょう上飯田団地の整備	
	2 地域産業の活性化と 国際的な拠点づくり	1 総合特区や高度産業技術を 生かした産業活力の向上	301 産学公連携による技術の高度化支援
			302 神奈川R&Dネットワーク構想の推進
303 京浜臨海部における産業の活性化 ●京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区の推進			
308 経営革新への支援			
309 企業誘致の促進			
318 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興			
2 歴史、観光・文化資源を 生かした国際的な拠点づくり		321 新しい観光魅力づくり	
		623 「鎌倉」の世界遺産登録の推進と魅力発信	
3 安全で安心して くらせるまちづくり	1 津波対策の推進	201 津波避難施設などの整備・確保 213 津波避難情報の提供・伝達の充実	
	2 安全なまちづくり	207 石油コンビナートなどの防災対策の推進 221 帰宅困難者対策や避難対策などの推進	
	3 自然災害への対策	202 治水対策の推進 ●多摩川、鶴見川の整備 ●護岸の整備(帷子川など) ●遊水地などの整備(矢上川、柏尾川)	
		204 土砂災害防止施設などの整備 ●急傾斜地崩壊防止施設の整備(大道2丁目地区など)	
		205 水辺施設の保全の推進	
		214 災害時の情報収集・提供体制の充実	

川崎・横浜地域は、高度先端産業や数多くの研究開発機関が集積する川崎市域と開港都市として国際性豊かな歴史や文化を有する横浜市域及びその周辺の地域からなる地域です。

そこで、これまでの文化や産業の集積を生かした生活環境や生産環境の整備を進め、良好な環境が保全され、にぎわいや活力があふれ、世界とつながる文化や産業を発信し、国際性豊かで魅力ある地域づくりをめざして、自動車専用道路網の整備、総合特区制度を活用した京浜臨海部における産業の活性化、土砂災害防止施設などの整備、都市の緑地の保全と活用などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策
4 都市の自然環境の 保全と創造	1 残された貴重な自然、 みどりの保全と創造	124 都市の緑地の保全と活用
		125 里地里山の保全・活用 ● 里地里山の保全(黒川地区)
		705 ひとや自然にやさしい水辺づくり ● 多自然護岸の整備(平瀬川(支川)、和泉川) ● 親水施設の整備(堀割川)
		707 都市公園などの整備 ● 県立都市公園などの整備 (東高根森林公園、三ツ池公園、四季の森公園、境川遊水地公園、保土ヶ谷公園など)
	2 農林水産業の環境改善に つながる生態系の保全と回復	126 野生鳥獣の保護管理の推進
		323 地産地消の推進
		327 農地の有効利用の促進
		328 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進
	その他の主な取り組み	245 適正な運転免許行政の推進
		250 海水浴場のたばこ対策の推進
337 企業や求職者のニーズに応じた人材の育成		
427 県立がんセンターの機能強化 ● 重粒子線治療装置の導入		
536 特別支援学校の整備 ● 横浜北部方面特別支援学校の整備		

※ 都市基盤の整備などの事業については、各地域の事業内容を主要施策ごとに示すとともに、地域図にその事業実施箇所を示しています。

地域図



●	事業箇所・内容
.....	道路等整備
.....	計画路線
——	道路
——	鉄道

主な事業

1 羽田空港の国際化を生かしたまちづくりの推進

我が国の国際競争力を強化するため、羽田空港の機能の向上を図るとともに、国際化を生かしたまちづくりなどに取り組みます。また、羽田空港周辺のアクセスの整備促進を図っていきます。



羽田空港と周辺地域

2 自動車専用道路網の整備

高速横浜環状北線は、首都高速道路と第三京浜道路を連絡し、さらに東名高速道路までをつなぐ高速横浜環状北西線と一体となって自動車専用道路網を形成します。これにより横浜市北西部と横浜都心や臨海部との連携を強化するとともに、保土ヶ谷バイパスや周辺道路の渋滞緩和等が期待できます。



高速横浜環状北線 港北JCT

3 県立がんセンターの機能強化

県立がんセンターは、都道府県がん診療連携拠点病院として指定され、本県におけるがん治療の中核機関です。さらに、最先端のがん治療装置である重粒子線治療装置を導入するとともに、臨床研究を推進し、ワクチン及び漢方医療を実施するなど、高度専門医療の提供を通じた県民の安心確保に努めます。



県立がんセンター



重粒子線治療施設(i-ROCK)

4 居住コミュニティの創出に向けた住まいづくり

県営住宅を高齢者などが安心してらせる「健康団地」として再生するため、空き住戸や施設(いちょう上飯田団地など)を活用し、高齢者が支えあう場や保健・医療・福祉サービス拠点づくりなどを進めていきます。



いちょう上飯田団地(横浜市)

三浦半島 地域圏

横須賀、鎌倉、逗子、三浦の各市域、葉山町域、
及びその周辺地域



[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策	
1 人との交流を促し、 自然や歴史などの 資源を生かす地域づくり	1 広域的な交流・連携の強化を図る道路網の整備と活用	712 自動車専用道路網の整備 ● 高速横浜環状南線、横浜湘南道路の整備促進 ● 東京湾口道路計画の推進	
		714 交流幹線道路網の整備 ● (都)安浦下浦線、(都)久里浜田浦線、(都)横浜藤沢線(関谷工区)、(都)西海岸線、三浦半島中央道路、三浦縦貫道路などの整備	
		715 道路網の有効活用 ● (仮称)横須賀PAスマートインターチェンジの整備促進 ● 大船立体((都)腰越大船線)の整備	
	2 地域の個性を生かした市街地の整備	722 既成市街地の再整備による都市機能の更新 ● 市街地再開発(大滝町二丁目地区)	
		735 海岸地域の活性化 ● かながわシープロジェクトの推進	
	3 良好な景観形成とまちなみづくり	736 みなとまちづくりの推進 ● 葉山港の再整備	
		623 「鎌倉」の世界遺産登録の推進と魅力発信	
	4 世界に誇る歴史的文化的遺産の保全	5 地域資源を生かした魅力ある地域づくり	737 地域資源を生かした地域の活性化 ● 新たな観光の核づくり構想(城ヶ島・三崎地域)の推進 ● 三浦半島全体の新たな活力の形成
			738 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
			740 地域の魅力を生かした移住の促進
301 産学公連携による技術の高度化支援 302 神奈川R&Dネットワーク構想の推進 308 経営革新への支援 309 企業誘致の促進 318 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興			
322 農林水産物の生産段階などにおける安全・安心の確保 323 地産地消の推進 324 農林水産業の経営の高度化と安定化の促進			
2 新たな産業集積の 促進と地域に根づいた 産業の振興	1 産業集積の促進と技術連携の強化	326 生産基盤の整備の推進 ● 農村振興総合整備(諸磯小網代地区) ● 農業用水路の整備(初声地区) ● 漁港の整備(三崎漁港、長井漁港、佐島漁港)	
		327 農地の有効利用の促進	
		328 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進	
	2 環境と調和し地域特性を生かした産業の振興	331 環境に調和する農林水産業の推進	
		321 “みどり”と“うみ”の魅力を生かしたツーリズムの展開	
		321 新しい観光魅力づくり	

三浦半島地域は、三方を海に囲まれ、変化に富んだ海岸線を有し、
多摩丘陵から続く、まとまったみどりや豊かな歴史と伝統に恵まれた地域です。
そこで、貴重な自然、歴史的文化遺産、美しい景観など、三浦半島が持つ地域資源の
保全・活用により、うるおいをもって快適にくらせるようにするとともに、
首都圏、海外から多くの人々が訪れ、楽しめる「公園」のような魅力と活力にあふれる地域づくりをめざして、
かながわシープロジェクトの推進、生産基盤の整備の推進、土砂災害防止施設などの整備、
都市の緑地の保全と活用などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策	
3 自然災害への備えや 基地対策の促進による 安全・安心の確保	1 津波対策の推進	201 津波避難施設などの整備・確保	
		213 津波避難情報の提供・伝達の充実	
	2 地震や豪雨などによる 土砂災害対策の推進	3 河川や海岸の 防災対策などの推進	124 都市の緑地の保全と活用 ● 防災工事、維持管理の実施
			土砂災害防止施設などの整備
			204 ● 地すべり防止施設の整備(堀内地区など) ● 急傾斜地崩壊防止施設の整備(長柄地区、鴨居2丁目F地区など) ● 道路法面の防災対策(国道134号など)
			209 緊急輸送道路などの整備 ● 橋りょうの耐震補強(県道215号(上宮田金田三崎港)(宮川大橋)など)
			214 災害時の情報収集・提供体制の充実
	4 基地対策の推進	202 治水対策の推進 ● 護岸の整備(田越川など)	
		203 海岸保全施設などの整備 ● 北下浦漁港海岸の整備	
		205 水辺施設の保全の推進	
	4 特色ある自然の保全と 良好な生活環境の整備	1 “みどり”と“うみ”の 保全と活用	226 原子力災害対策の推進
			252 基地の整理・縮小及び返還の促進
			253 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保
2 良好な生活環境の整備		4 基地との連携の推進	254 基地との連携の推進
			124 都市の緑地の保全と活用 ● 古都鎌倉のみどり、小網代の森の保全と活用
			707 都市公園などの整備 ● 県立都市公園などの整備(観音崎公園、城ヶ島公園など)
			708 砂浜の回復と保全 ● 砂浜の回復と保全(鎌倉海岸、逗子海岸、葉山海岸、 横須賀海岸、三浦海岸(初声地区))
			117 水環境保全対策の推進
			126 野生鳥獣の保護管理の推進
			244 交通安全施設などの整備 ● 交差点改良(国道134号など)
			道路施設の適正な維持管理
			704 ● 橋りょうの修繕・補強(県道302号(小袋谷藤沢)(山崎跨線橋)など) ● 舗装の補修(県道26号(横須賀三崎)など)
			安全で快適なみち空間の形成
716 ● 歩道の整備(県道311号(鎌倉葉山)など) ● 電線の地中化(国道134号 など) ● 街路樹の整備			
719 下水道整備の推進			
725 的確な公的住宅の整備、管理 ● 県営逗子桜山団地、県営追浜第二団地の整備			
その他の主な取り組み	239 警察施設・装備の整備 ● 横須賀警察署の建替え		
	250 海水浴場のたばこ対策の推進		
	437 保健・医療・福祉人材の養成の充実 ● 県立保健福祉大学		
	525 青少年の多様な体験活動の促進と青少年支援・指導者の育成 ● 三浦ふれあいの村の整備		
	605 湘南国際村を拠点とした国際交流の推進 ● 湘南国際村		

地域図



●	事業箇所・内容
.....	道路等整備
.....	計画路線
——	道路
——+——	鉄道

主な事業

1 新たな観光の核づくり構想(城ヶ島・三崎地域)の推進

城ヶ島・三崎地域については、横浜・鎌倉・箱根に次いで、海外にも強力に発信できる魅力的な国際的観光地の創出に向けて、地域を盛り上げつつ、地元と一体となって、新たな観光の核づくりを進めています。



城ヶ島公園

2 交流幹線道路網の整備

三浦半島地域は、地形などの制約から幹線道路が少なく、慢性的な交通渋滞が発生していることから、広域的な幹線道路網の整備をすすめています。三浦縦貫道路のⅡ期区間については、供用済みのⅠ期区間に続く約1.9kmを先行整備区間として整備しており、渋滞緩和や広域的な交通利便性の向上を図るとともに、観光振興などによる地域の活性化につなげていきます。



三浦縦貫道路Ⅱ期の整備

3 保健・医療・福祉人材の養成の充実

横須賀市にある県立保健福祉大学及び大学院では、市民参加のもとコミュニティ形成に参加する開かれた大学とするため、地域に根ざした教育的資源を有効に活用し、地域や関係団体との連携による人材の育成や健康増進に役立つ食などの研究、公開講座の開催などの取組みを進めます。



県立保健福祉大学正面図

4 土砂災害防止施設などの整備

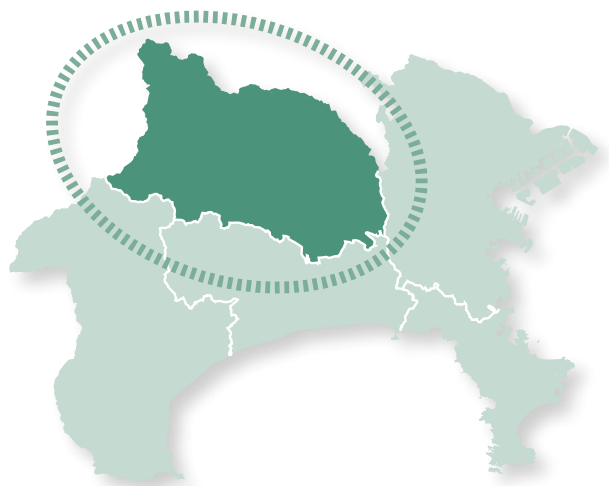
自然災害から県民の生命や財産を守るため、地域の地形や自然状況などに応じた土砂災害(土石流、地すべり、がけ崩れ)を防止する施設などの整備を進めます。



吉倉町2丁目A地区(横須賀市)

県央地域圏

相模原、厚木、大和、海老名、座間、綾瀬の各市域
愛川、清川の各町村域、及びその周辺地域



[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策
1 広域的な 交通ネットワークの 形成と環境負荷の 少ないまちづくりの推進	1 地域間の交流を支える 交通ネットワークの形成	710 鉄道網の整備促進
		712 自動車専用道路網の整備 ●新東名高速道路、厚木秦野道路(国道246号バイパス)の整備
		713 インターチェンジ接続道路の整備 ●国道129号(戸田立体)の整備
		714 交流幹線道路網の整備 ●(都)丸子中山茅ヶ崎線、県道42号(藤沢座間厚木)、 県道22号(横浜伊勢原)などの整備
		715 道路網の有効活用 ●(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ、 (仮称)厚木PAスマートインターチェンジの整備促進 ●東名高速道路大和トンネル付近、 中央自動車道小仏トンネル付近の渋滞対策の促進 ●上郷立体((都)下今泉門沢橋線)の整備
	2 環境と共生する まちづくりの推進	702 環境への負荷を軽減するまちづくり
		730 相模連携軸整備の推進 ●リニア中央新幹線の建設促進と県内駅設置 ●東海道新幹線新駅の設置、ツインシティの整備 ●JR相模線複線化等の促進
	3 良好な住環境の 保全・創出・形成	244 交通安全施設などの整備 ●交差点改良(県道54号(相模原愛川)など)
		704 道路施設の適正な維持管理 ●橋りょうの修繕・補強(県道51号(町田厚木)(座間跨道橋)など) ●舗装の補修(国道129号など)
705 ひとや自然にやさしい水辺づくり ●多自然護岸の整備(境川、目久尻川、永池川) ●親水施設の整備(相模川)		
707 都市公園などの整備 ●県立都市公園などの整備(相模原公園、相模三川公園、 座間谷戸山公園、あいかわ公園、津久井湖城山公園、 七沢森林公園、相模湖公園、さがみグリーンライン)		
709 相模川・酒匂川の総合土砂管理 ●相模川中流域の置き砂の実施		
716 安全で快適なみち空間の形成 ●歩道の整備(国道467号、県道63号(相模原大磯)など) ●電線の地中化(県道42号(藤沢座間厚木)など) ●街路樹の整備		
719 下水道整備の推進		
721 計画的な宅地供給の促進 ●森の里東地区土地区画整理事業の促進		
722 既存市街地の再整備による都市機能の更新 ●市街地再開発(大和駅東側第4地区、小田急相模原駅前西地区、 本厚木駅南口地区)		
725 的確な公的住宅の整備、管理 ●県営緑ヶ丘団地、県営横山団地の整備		
727 居住コミュニティの創出に向けた住まいづくり ●県営吾妻団地の整備		
740 地域の魅力を生かした移住の促進		

県央地域は相模川や、やまなみ・湖などの自然と、活気ある都市とが共存し、
道路や鉄道が結節する交通の要衝となっている地域です。

そこで、水源地域の豊かな自然を守り、これを活用した地域の魅力づくりと活性化を進めるとともに、
こうした自然と都市、産業が調和し、うるおいと活力にあふれた地域づくりをめざして、
交通ネットワークの整備、ロボット関連産業の創出・育成、治水対策の推進、
丹沢大山の自然再生などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策
2 新たな産業集積の促進と地域特性を生かした産業の振興	1 エネルギー・環境、ロボット、航空宇宙関連産業などの集積や地元企業との交流促進	301 産学公連携による技術の高度化支援
		302 神奈川R & Dネットワーク構想の推進
		308 経営革新への支援
		309 企業誘致の促進
		315 ロボット関連産業の創出・育成
	2 都市周辺地域の特性を生かした農林業の振興	318 伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興
		323 地産地消の推進
		326 生産基盤の整備の推進 ● 農村振興総合整備(早川春日原地区) ● 農業用水路の整備(相模川右岸地区、相模川左岸県央地区、相模川西部地区、相模川左岸地区、小沢地区、北下谷地区など)
		327 農地の有効利用の促進
		328 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進
3 文化・観光や地域産業の振興	329 未利用資源の有効活用の促進	
	321 新しい観光魅力づくり	
	734 豊かな水を育む水源地域の活性化	
	737 地域資源を生かした地域の活性化 ● 新たな観光の核づくり構想(大山地域)の推進	
	738 地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進	
3 災害に強い安全なまちづくりと地域の安全の確保	1 災害に強いまちづくりの推進	202 治水対策の推進 ● 護岸の整備(相模川、境川、引地川など) ● 遊水地の整備(境川)
		204 土砂災害防止施設などの整備 ● 砂防施設の整備(矢田久保沢など) ● 急傾斜地崩壊防止施設の整備(山際B地区など) ● 道路法面の防災対策(国道412号など)
		205 水辺施設の保全の推進
		209 緊急輸送道路などの整備 ● 橋りょうの耐震補強(県道508号(厚木城山)昭和橋など)
		214 災害時の情報収集・提供体制の充実
	2 基地対策の推進	215 災害時広域応援体制の強化 ● 総合防災センターの機能強化
		252 基地の整理・縮小及び返還の促進
		253 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保
		254 基地との連携の推進
4 水源環境や身近な自然の保全と再生	1 水源の森林づくりや丹沢大山の保全・再生	120 水源の森林づくりの推進
		121 水源環境保全・再生を支える取組みの推進
		122 水源地域の水環境の保全
		123 丹沢大山の自然再生
		124 都市の緑地の保全と活用
	2 身近な自然環境の保全	125 里地里山の保全・活用 ● 里地里山の保全(小松・城北地区、七沢地区、荻野地区)
		126 野生鳥獣の保護管理の推進
その他の主な取組み		419 神奈川県総合リハビリテーションセンターの再整備及び地域支援機能の強化 ● 県総合リハビリテーションセンターの再整備
		536 特別支援学校の整備 ● 県央方面特別支援学校の整備

地域図



新たな観光の核づくり構想
(大山地域)の推進

- 事業箇所・内容
- 道路等整備
- 計画路線
- 道路
- 鉄道

主な事業

1 「さがみロボット産業特区」の推進

さがみ縦貫道路の沿線地域等を対象に生活支援ロボットの実用化を図る地域活性化総合特区「さがみロボット産業特区」を推進し、ロボット関連の研究開発、実証実験、関連産業の集積等を進めていきます。



ロボットハウスで体験しよう



イベント会場でロボット体験中

2 地域間の交流を支える交通ネットワークの形成

リニア中央新幹線の建設促進やJR相模線複線化の促進など鉄道網の整備促進と、新東名高速道路、厚木秦野道路(国道246号バイパス)や国道129号(戸田立体)の整備などの道路網の整備を進めていきます。また、スマートインターチェンジや市町村が取り組む「道の駅」など道路網の有効活用にも取り組みます。



国道129号(戸田立体)の整備



新東名高速道路 厚木南JCT

3 水源環境保全・再生を支える取り組み

水源の森林エリア(ダム水源などを保全するうえで重要な県内の森林の区域)では、森林の荒廃や上流域における生活排水対策の遅れなどがみられることから、個人県民税の超過課税(水源環境保全税)などを活用した私有林の公的管理や支援などを行い、水源かん養機能の高い森林としての保全・再生を図り、良質な水の安定的確保につなげていきます。



豊かな水を育む水源環境

4 県総合リハビリテーションセンターの再整備

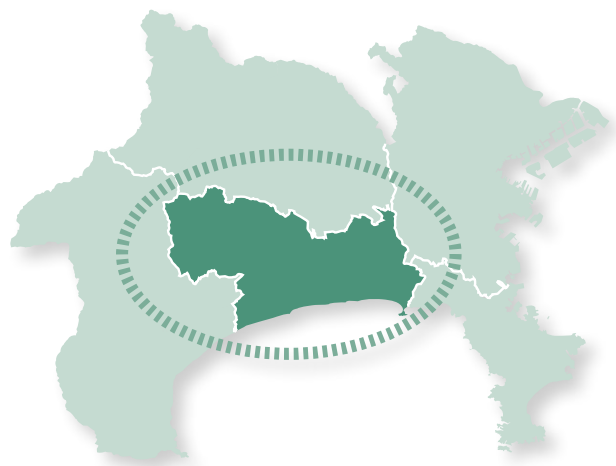
県総合リハビリテーションセンターは、民間病院では受入れ困難な脊髄障がいや高次脳機能障がいの患者などへの対応、リハビリテーションの県の拠点施設としての役割が求められていることなどを踏まえて再整備(2017年度開業予定)を行い、県立施設として高い専門性を持った医療・福祉サービスを提供するとともに地域における支援機能の強化を図っていきます。



再整備後の県総合リハビリテーションセンター

湘南 地域圏

平塚、藤沢、茅ヶ崎、秦野、伊勢原の各市域、
寒川、大磯、二宮の各町域、及びその周辺地域



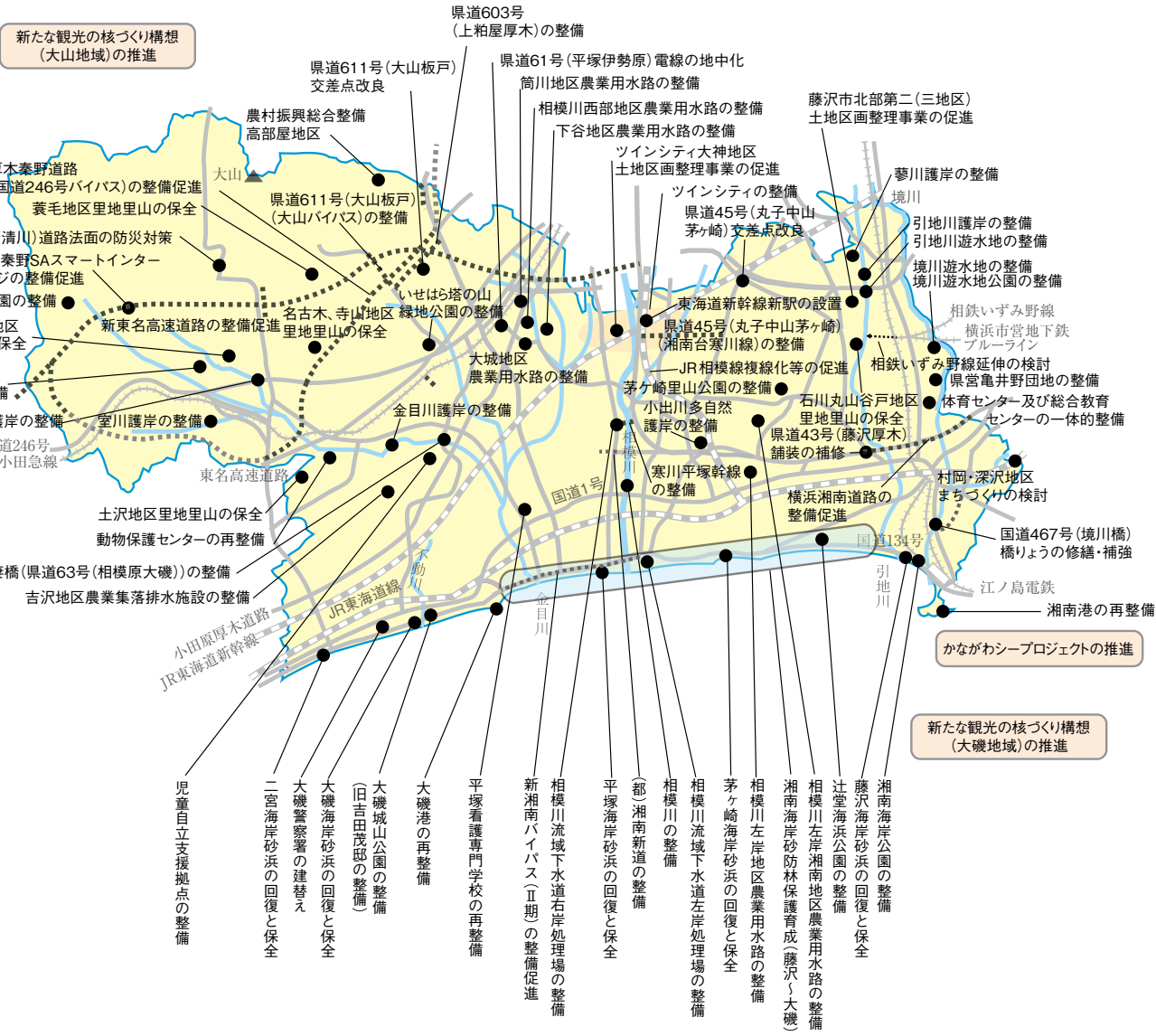
[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策
<p>1</p> <p>多様な交流を促進し、 自然や歴史などの 資源を生かした 地域づくり</p>	<p>1</p> <p>広域的な連携を強化する 交通ネットワークの整備</p>	<p>710</p> <p>鉄道網の整備促進 ●相鉄いずみ野線延伸の検討 ●村岡・深沢地区まちづくりの検討</p>
		<p>712</p> <p>自動車専用道路網の整備 ●新東名高速道路、厚木秦野道路(国道246号バイパス)、 新湘南バイパス(II期)、横浜湘南道路の整備促進</p>
		<p>713</p> <p>インターチェンジ接続道路の整備 ●県道603号(上粕屋厚木)の整備</p>
		<p>714</p> <p>交流幹線道路網の整備 ●(都)湘南新道、県道611号(大山板戸)(大山バイパス)、 県道45号(丸子中山茅ヶ崎)(湘南台寒川線)などの整備</p>
		<p>715</p> <p>道路網の有効活用 ●(仮称)秦野SAスマートインターチェンジの整備促進 ●吾妻橋(県道63号(相模原大磯))の整備</p>
	<p>2</p> <p>地域資源を生かした 魅力ある地域づくり</p>	<p>707</p> <p>都市公園などの整備 ●県立都市公園などの整備(境川遊水地公園、秦野戸川公園、 大磯城山公園(旧吉田茂邸)、いせはら塔の山緑地公園、 茅ヶ崎里山公園、湘南海岸公園、辻堂海浜公園)</p>
		<p>735</p> <p>海岸地域の活性化 ●かながわシープロジェクトの推進</p>
		<p>736</p> <p>みなとまちづくりの推進 ●湘南港、大磯港の再整備</p>
		<p>737</p> <p>地域資源を生かした地域の活性化 ●新たな観光の核づくり構想(大山地域、大磯地域)の推進</p>
		<p>738</p> <p>地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進</p>
		<p>740</p> <p>地域の魅力を生かした移住の促進</p>
		<p>3</p> <p>都市拠点の整備と環境と 共生するまちづくり</p>
<p>702</p> <p>環境への負荷を軽減するまちづくり</p>		
<p>704</p> <p>道路施設の適正な維持管理 ●橋りょうの修繕・補強(国道467号(境川橋)など) ●舗装の補修(県道43号(藤沢厚木)など)</p>		
<p>716</p> <p>安全で快適なみち空間の形成 ●歩道の整備(県道30号(戸塚茅ヶ崎)など) ●電線の地中化(県道61号(平塚伊勢原)など) ●街路樹の整備</p>		
<p>719</p> <p>下水道整備の推進 ●相模川流域下水道の整備(左岸処理場、右岸処理場、寒川平塚幹線)</p>		
<p>720</p> <p>下水道施設・資源の有効活用</p>		
<p>721</p> <p>計画的な宅地供給の促進 ●藤沢市北部第二(三地区)土地区画整理事業の促進 ●ツインシティ大神地区土地区画整理事業の促進</p>		
<p>722</p> <p>既成市街地の再整備による都市機能の更新</p>		
<p>725</p> <p>的確な公的住宅の整備、管理 ●県営亀井野団地の整備</p>		
<p>730</p> <p>相模連携軸整備の推進 ●東海道新幹線新駅の設置、ツインシティの整備 ●JR相模線複線化等の促進</p>		
<p>2</p> <p>新たな産業集積の 促進と地域の魅力を 生かした産業の振興</p>	<p>1</p> <p>地域産業の活性化と 産業活力の向上</p>	<p>301</p> <p>産学公連携による技術の高度化支援</p>
		<p>302</p> <p>神奈川R&Dネットワーク構想の推進</p>
		<p>308</p> <p>経営革新への支援</p>
		<p>309</p> <p>企業誘致の促進</p>
		<p>315</p> <p>ロボット関連産業の創出・育成</p>
		<p>318</p> <p>伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興</p>

湘南地域は、海岸や丹沢大山などの自然に恵まれ、文化の薫り高く、
 商・工・農・住・学・遊など多様な活動が展開される活力に富む地域です。
 そこで、豊かな自然や、この地域で育まれた文化の保全や活用を図るとともに、
 交通ネットワークの整備とあわせた都市機能の向上や産業拠点の整備・再生を進め、
 環境と共生し、豊かで活力にあふれた地域づくりをめざして、
 交流幹線道路網の整備、ロボット関連産業の創出・育成、津波や治水などの防災対策の推進、
 かながわシープロジェクトの推進、砂浜の回復と保全などに取り組みます。

大柱	小柱	主要施策		
	2 地域に根づいた農林水産業の振興	321 新しい観光魅力づくり		
		337 企業や求職者のニーズに応じた人材育成		
		323 地産地消の推進		
		生産基盤の整備の推進		
		326 ● 農村振興総合整備(高部屋地区) ● 農業用水路の整備(筒川地区、大城地区、相模川西部地区、相模川左岸地区、相模川左岸湘南地区、下谷地区)		
		327 農地の有効利用の促進		
		328 地域の農林水産業を生かした県民との交流の推進		
		329 未利用資源の有効活用の促進		
		330 県産木材の有効活用の促進		
		3 地震や豪雨などの自然災害に備えた安全・安心の確保	1 津波対策の推進	201 津波避難施設などの整備・確保 213 津波避難情報の提供・伝達の充実
2 河川・海岸やがけなどの防災対策の推進	治水対策の推進 202 ● 相模川の整備 ● 護岸の整備(室川、金目川、引地川、蓼川など) ● 遊水地の整備(境川、引地川) 203 海岸保全施設などの整備 土砂災害防止施設などの整備 204 ● 砂防施設の整備(吉ノ沢など) ● 道路法面の防災対策(県道70号(秦野清川)など) 205 水辺施設の保全の推進 緊急輸送道路などの整備 209 ● 橋りょうの耐震補強(県道47号(藤沢平塚)(神川橋)など) 214 災害時の情報収集・提供体制の充実			
4 湘南の豊かな自然の保全と再生の推進	1 生物多様性に配慮した自然環境の保全と活用		120 水源の森林づくりの推進 123 丹沢大山の自然再生 124 都市の緑地の保全と活用 里地里山の保全・活用 125 ● 里地里山の保全(土沢地区、石川丸山谷戸地区、名古木地区、菩提地区、堀西地区、蓑毛地区、寺山地区) 126 野生鳥獣の保護管理の推進	
	2 川や海の保全・再生の推進		117 水環境保全対策の推進 ● 農業集落排水施設の整備(吉沢地区) 705 ひとや自然にやさしい水辺づくり ● 多自然護岸の整備(小出川、金目川) 706 みどりを保全・活用するまちづくり ● 湘南海岸砂防林保護育成(藤沢～大磯) 708 砂浜の回復と保全 ● 砂浜の回復と保全(藤沢海岸、茅ヶ崎海岸、平塚海岸、大磯海岸、二宮海岸) 709 相模川・酒匂川の総合土砂管理	
	その他の主な取組み			239 警察施設・装備の整備 ● 大磯警察署の建替え 249 動物愛護管理の推進 ● 動物保護センターの再整備 250 海水浴場のたばこ対策の推進 437 保健・医療・福祉人材の養成の充実 ● 平塚看護専門学校の再整備 510 社会的養護のもとに育つ子どもたちへの支援 ● 児童自立支援拠点の整備 536 特別支援学校の整備 ● 秦野養護学校小中学部の整備 533 多様で優秀な教職員の確保と指導力の高い教職員の育成 628 スポーツ活動の多様な場づくり ● 体育センター及び総合教育センターの一体的整備

地域図



新たな観光の核づくり構想
(大山地域)の推進

かながわシープロジェクトの推進

新たな観光の核づくり構想
(大磯地域)の推進

- 事業箇所・内容
- 道路等整備
- 計画路線
- 道路
- 鉄道

主な事業

1 新たな観光の核づくり構想 (大山地域、大磯地域)の推進

大山・大磯地域については、横浜・鎌倉・箱根に次いで、海外にも強力に発信できる魅力的な国際的観光地の創出に向けて、地域を盛り上げつつ、地元と一体となって、新たな観光の核づくりを進めています。



大磯市(おいそいち)

2 交通網の整備促進

新東名高速道路や横浜湘南道路及び厚木秦野道路(国道246号バイパス)などの整備促進や県道45号(丸子中山茅ヶ崎)[湘南台寒川線]の整備などの道路網の整備を進めていきます。また、スマートインターチェンジや吾妻橋(県道63号(相模原大磯)の整備など道路網の有効活用にも取り組みます。



新東名高速道路 パース図(中日本高速道路(株) 提供)

3 ツインシティの整備と東海道新幹線新駅の設置

再生可能エネルギーの導入など、環境共生モデル都市ツインシティを整備することで、魅力あるまちづくりを推進するとともに、全国や首都圏との交流連携の窓口となる東海道新幹線新駅を設置し、地域全体の活性化を図ります。



ツインシティ整備地区周辺の状況

4 丹沢大山の自然再生

豊かな自然環境を有する丹沢大山では、ニホンジカの高密度化などによる植生の衰退など、自然環境への影響が見られます。そこで、ニホンジカの保護管理や土壌流出対策、丹沢大山のブナ林再生に向けて植生遷移の追跡調査や技術検討、登山道整備などを進めることで、丹沢大山における自然の再生を図っていきます。



整備された森林



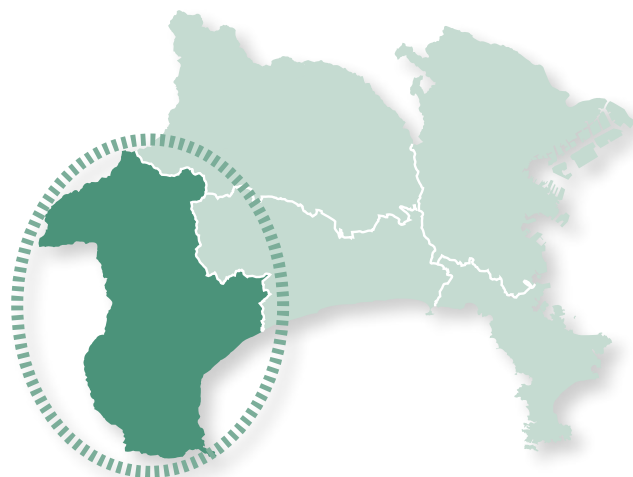
丹沢大山での植樹活動



県民協働による登山道整備

県西地域圏

小田原、南足柄の各市域、中井、大井、松田、山北、開成、箱根、真鶴、湯河原の各町域、及びその周辺地域



[施策体系表]

大柱	小柱	主要施策		
1 交流・連携の推進とそれを支える道路網などの整備	1 圏域内外の広域的な交流・連携の推進 2 道路網などの基盤整備と生活環境や生産基盤の整備	732	富士箱根伊豆交流圏整備の推進	
		244	交通安全施設などの整備 ●交差点改良(県道74号(小田原山北)など)	
		704	道路施設の適正な維持管理 ●橋りょうの修繕・補強(国道255号(飯泉橋)など) ●舗装の補修(県道75号(湯河原箱根仙石原)など)	
		712	自動車専用道路網の整備 ●新東名高速道路の整備促進 ●西湘バイパス延伸計画の促進	
		714	交流幹線道路網の整備 ●(都)山北開成小田原線、(都)城山多古線、(都)湯河原箱根仙石原線、(都)穴部国府津線の整備、県道709号(中井羽根尾)などの整備	
		715	道路網の有効活用 ●(仮称)山北スマートインターチェンジの整備促進	
		716	安全で快適なみち空間の形成 ●歩道の整備(県道711号(小田原松田)など) ●電線の地中化(国道255号など) ●街路樹の整備 ●県道731号(矢倉沢仙石原)(南足柄市と箱根町を連絡する道路)の整備	
		721	計画的な宅地供給の促進	
		722	既成市街地の再整備による都市機能の更新	
		725	的確な公的住宅の整備、管理	
		736	みなとまちづくりの推進 ●真鶴港の再整備 ●真鶴港沖防波堤の整備	
		3 自然と都市が調和した居住環境の整備		705
719	下水道整備の推進 ●酒匂川流域下水道の整備(左岸処理場、右岸処理場、箱根小田原幹線)			
720	下水道施設・資源の有効活用			
735	海岸地域の活性化 ●かながわシープロジェクトの推進			
2 地域資源を生かした観光振興と地域に根づいた産業の振興	1 産業集積の促進	301	産学公連携による技術の高度化支援	
		302	神奈川R&Dネットワーク構想の推進	
		308	経営革新への支援	
		309	企業誘致の促進	
		318	伝統的工芸品など地域に根ざした産業の振興	
	2 豊かな地域資源を生かした観光・産業の振興		321	新しい観光魅力づくり 都市公園などの整備 ●県立都市公園などの整備(おだわら諏訪の原公園、恩賜箱根公園、山北つぶらの公園(仮称))
			707	
			733	国際観光地箱根振興の推進
			734	豊かな水を育む水源地域の活性化
			737	地域資源を生かした地域の活性化
			738	地域課題の解決と魅力ある地域づくりの推進
			739	県西地域活性化プロジェクトの推進
740	地域の魅力を生かした移住の促進			

主な事業

1 県西地域活性化プロジェクトの推進

県西地域の食や自然、温泉などの魅力を生かし、「未病を治す」をキーワードに、住む人や訪れる人の健康長寿をめざすとともに、地域の魅力を高めて新たな活力を生み出すため、県西地域活性化プロジェクトを進めています。



県西地域の地域資源を生かした活性化

2 地域間の交流を支える交通ネットワークの形成

新東名高速道路の整備促進や西湘バイパス延伸計画の促進、県道731号(矢倉沢仙石原)〔南足柄市と箱根町を連絡する道路〕や都市計画道路穴部国府津線の整備などの道路網の整備を進めています。また、スマートインターチェンジの整備促進など道路網の有効活用にも取り組みます。



南足柄市と箱根町を連絡する道路の整備

3 小田原漁港の整備

県営の小田原漁港は、県西地域の水産物生産流通加工拠点としての機能を確保するとともに、漁港の多目的利用を推進することにより都市住民との交流を促進し、地域振興を図るため、「特定漁港漁場整備計画」に基づき整備を進めています。



整備が進む小田原漁港

4 火山災害対策の強化

火山災害から県民等の安全を確保するため、箱根火山の噴火を想定した防災訓練の実施や火山災害に関する普及啓発、防災用資機材の整備を進めています。



富士山火山三県合同防災訓練
(上:住民避難訓練、下:救出救助訓練)